

近松門左衛門没後 300年記念

森村泰昌×桐竹勘十郎 二人展

異なるジャンルの二人がクロスする!

お手を拝借!! in SABAE

近松門左衛門没後300年を記念して、大阪で大好評を博した展覧会がパワーアップして鯖江にやってきます！ゴッホやマリリン・モンローなど、絵画や映画の登場人物に扮する写真で有名な美術家森村泰昌。人間国宝であり、人形浄瑠璃文楽の人形遣いとして名高い桐竹勘十郎。鯖江が生んだ近松門左衛門の偉業を称え、異色のコラボレーションが再び実現します。

会期: 2024年8月17日[土]–10月6日[日]
会場: 鯖江市まなべの館 1階展示ホール1・2
時間: 9時–17時(入館は16時30分まで)
※8月17日[土]のみ10時開館
※休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)
※ナイトミュージアム9月1日[日] 20時まで開館
料金: 一般=600 円／小中学生=300 円
※ただし、鯖江市内に在住、通学の高校生以下は無料

Section 1

森村泰昌×桐竹勘十郎による、日本美術の饗宴

歌舞伎役者を鮮やかに描いた東洲斎写楽の浮世絵から、女優岩下志麻まで、華やかで躍動感あふれるモリムラ作品を多数展示いたします。桐竹勘十郎が25年間で200枚以上描いてきた、文楽の名場面をモチーフにした遊び心あふれる「観劇記念スタンプ」の原画などを展示します。今回初公開となる作品も。



1. 森村泰昌《北野恒富・考／六（森村作／構成主義風に）》2011年、和紙にインクジェット | 2. 森村泰昌《セルフ・ポートレイト／写楽 奴江戸兵衛としての私》1996年、木版、亜鉛凸版、デジタルプリント | 3. 森村泰昌《セルフポートレイト／女優 ヤクシマルヒロコとしての私》1996年、カラー写真 | 4. 森村泰昌《セルフポートレイト／女優 ハラセツコとしての私》1996年、カラー写真 | 5. 桐竹勘十郎《国性爺合戦》、1997、紙にインク | 6. 桐竹勘十郎《曾根崎心中》2007年、紙にインク | 7. 桐竹勘十郎《仮名手本忠臣蔵》2004年、紙にインク

美術家
森村泰昌
Yasumasa Morimura



1951年大阪生まれ、大阪市在住。世界の名画や歴史的人物に扮したセルフポートレート写真を制作。2011年秋、紫綬褒章を受章。近年の主な個展に「M式『海の幸』森村泰昌 ワタシガタリの神話」(アーティゾン美術館、2021年)。2018年、大阪・北加賀屋に「モリムラ@ミュージアム」をオープンする。近著に『生き延びるために芸術は必要か』、絵本『ほんきであそぶとせかいはいかるる』など。

人形浄瑠璃文楽・人形遣い
桐竹勘十郎
Kanjuro Kiritake



1953年大阪生まれ、大阪市在住。父は二世桐竹勘十郎。1967年、三世吉田簀助に師事し簀太郎を名のる。師匠からは女方、父からは立役の薫陶を受け、多種多様な役を遣いこなす。2003年、三世桐竹勘十郎を襲名。2021年10月、重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定される。NHK Eテレ「にほんごであそぼ」にレギュラー出演中。

Section 2

鯖江でしか観られない！
人形浄瑠璃の名作を再現展示！

人形浄瑠璃の名作「曾根崎心中」の中でも特に有名な、心中を決意した徳兵衛とお初が身を寄せる天満屋でのワンシーンを、桐竹勘十郎監修のもと、マネキンを使って文楽の舞台を再現展示します。

Section 3

「人間浄瑠璃」文楽人形と
現代美術が織りなす夢幻の世界！

2022年、大阪中之島美術館にて上演された奇跡の新作が、ダイジェスト版のビデオ映像で蘇ります。森村泰昌が文楽人形に扮し、桐竹勘十郎がその人形を操る、二人による前代未聞のパフォーマンスは、観客を魅了しました。さらに、勘十郎制作の小道具や衣装なども展示。



左:「人間浄瑠璃 新・鏡影奇譚」(2023年)舞台より(2023年 撮影:福永一夫)
右: 森村泰昌《お手を拝借! (其の貳)》、2021年、ゼラチンシルバープリント

展覧会場へのアクセス

鯖江市まなべの館 | 〒916-0024 福井県鯖江市長泉寺町1丁目 9-20

【公共交通機関】

◎東京駅より4時間30分、大阪駅より2時間40分、金沢駅より1時間30分
◎福井鉄道「西山公園駅」より徒歩3分「西鯖江駅」より徒歩10分
◎「鯖江駅バス停」よりつつじバス循環線にて「市役所バス停」降車後 徒歩3分
[バスの出発時刻]
8:00/9:00/10:00/11:00/12:00/13:00/14:00/15:00/16:00
*8:00の便は、土・日・祝 運休

【自動車】

北陸自動車道鯖江インターより5分



関連イベント

会場: まなべの館
2階演習室ほか

関連イベント申込

下記申込フォームにてお申し込みください。
*関連イベント全て展覧会のチケットが必要です。



申し込み
フォーム

1.「森村泰昌オープニング ギャラリートーク」
日時: 8月17日[土]11時–
定員: 30名／参加費: 無料
*要予約(先着順)
*申込受付開始日7月20日[土]9時より

2.「みやび体験」文字重陽の節句 菊茶
重陽の節句にあわせた菊茶を楽しんでいただきます。
日時: 8月24日[土]14時–15時30分
講師: 上木恵美子・美枝(Flower Liberty主宰)
定員: 10名／参加費: 1,800円
*要予約(先着順)

公演

人形浄瑠璃 文楽
× 床本 森村泰昌作

世界
初演



そねざき
ひんびゅう
ひらがな
がたり

日時: 2024年9月1日[日]
17時–18時30分(開場 16時30分)
会場: 真宗誠照寺派 本山誠照寺 御影堂
定員: 200名／料金: 無料
完全予約制

近松の名作「曾根崎心中」を短い時間に圧縮し、一気に駆けぬけるニューバージョン。ひらがなのみで新作床本を森村泰昌が執筆。子どもから大人まで楽しめる最新作に、乞うご期待。また、牛若丸と弁慶の躍動感あふれる立ち回りの「五条橋」もあわせて上演いたします。

演目: 「五条橋」「そねざきしんじゅう ひらがながたり」

お囃: 「そねざき四方山話 森村泰昌×桐竹勘十郎」

床本: 森村泰昌(原作: 近松門左衛門)／作曲: 鶴澤友之助

出演: 太夫=豊竹芳穂太夫、竹本碩太夫／三味線=鶴澤友之助、鶴澤清公

人形=桐竹勘十郎、吉田簀紫郎、吉田簀太郎、桐竹勘次郎、吉田玉彦、桐竹勘介、吉田簀悠、桐竹勘昇、豊松清之助

お申し込み

下記の電話番号、もしくは申し込みフォームからお申し込みください。

TEL: 0778-51-5999 (まなべの館／9時–17時)

*申込受付開始日7月20日[土]9時より。
*定員になり次第締め切ります。
*公演の観劇には展覧会のチケットが必要です。
*鯖江市まなべの館、本山誠照寺(注: 9月1日15時–16時30分のみ)にて展覧会チケットを販売しております。

申し込み
フォーム

公演会場へのアクセス

上野山真宗誠照寺派 本山誠照寺 御影堂
〒916-0026 福井県鯖江市本町3丁目2-38

【公共交通機関】

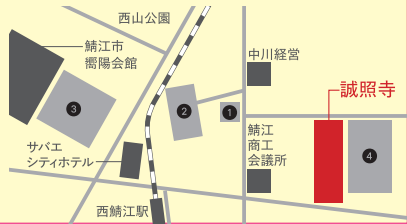
◎ハビラインふくい「鯖江駅」より徒歩約10分
◎福井鉄道「西鯖江駅」より徒歩5分／「西山公園駅」より徒歩7分
◎JR北陸新幹線「越前たけふ駅」よりタクシーにて約15分
◎鯖江市まなべの館より 800m 徒歩12分

【自動車】

北陸自動車道鯖江インターより5分

【駐車場】

- 鯖江商工会議所駐車場 (40台収容)
- ふれあい駐車場 (40台収容)
- 鯖江市郷陽会館前駐車場 (200台収容)
- 誠照寺駐車場 (40台収容)



お問い合わせ

鯖江市まなべの館
〒916-0024
福井県鯖江市長泉寺町1丁目 9-20
TEL: (0778) 51-5999 (9時–17時)
FAX: (0778) 54-7123
Email: SC-Bunka@city.sabae.lg.jp

最新の
展覧会・
公演情報は
こちら

